

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	北陸新幹線延伸を見据えた軽井沢の魅力と「風土・フード」のPR活動 ver.2
事業主体 (連絡先)	軽井沢町 (観光経済課観光商工係 主任 細川正剛)
事業区分	主(6)ア 特色ある観光地づくり 関連(6)イ 農業の振興と農山林づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	5,432,400円 (うち支援金: 3,000,000円)

事業内容

- 平成27年3月の長野～金沢間の北陸新幹線開通に伴い
- ・北陸の放送会社による観光誘客宣伝番組の放映
 - ・金沢市内、富山市内での観光パネル展の実施
 - ・金沢市内、富山市内で軽井沢町産の霧下野菜を地元農業生産者組織と協働・連携し無償配布を行い食を通じた観光PRの発信を実施
 - ・北陸圏のJR・私鉄内への中吊広告掲載
 - ・金沢市内スクランブルビジョンでの観光宣伝の実施



【金沢市内霧下野菜PR】

【目標・ねらい】

- ① パネル展での入場客数の増加
- ② 【霧下野菜】を生産者とともに無償配布し、観光PRに繋げて行く

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・観光宣伝放映・放送について、映像等により視覚聴覚からのPR効果が図られた。
- ・パネル展や生産者手渡しによる野菜の無償配布についても軽井沢の美味しい食材を知ってもらうことによる地場産業も含めた観光誘客宣伝に繋がった。

※自己評価【A】

【理由】
各パネル展の来場者数の増加

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

北陸圏の方々の軽井沢へのニーズの掘り起こしのためのアンケートの実施
 アンケート実施結果に基づく観光関連団体等とのワークショップを実施し情報共有を行い
 観光施策の立案に結び付ける
 北陸地方メディア・エージェント訪問と金沢・富山市との共同の観光PRの実施

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある